

ぶこつな霞

双子の未亡人

ダンス公演

solo | duo | trio | futago

2013年10月

24日[木] 19:00 Preview 「solo」「trio」「futago」

25日[金] 18:30 on | 20:30 en

26日[土] 13:00 on | 15:00 en | 19:00 on

27日[日] 13:00 en | 15:00 on | 17:00 en

on = odd number「solo」「trio」

en = even number「duo」「futago」

*一回の公演につき2演目の上演となります。

*開場は開演の30分前

「solo」 出演:佐伯有香

「duo」 出演:荻野ちよ、高室久志
音楽:山崎伸吾(ex.GTSVL)

「trio」 出演:小寺麻子、高木貴久恵、福井幸代
音楽:genseichi

「futago」 出演:荻野ちよ、佐伯有香
音楽:山崎伸吾(ex.GTSVL)

【チケット料金】

1公演=¥1,500/2公演=¥2,500

10月24日 Preview Performance=¥1,000

*前売り/当日共通



【広報画像01】

『ぶこつな霞』フライヤーデザイン〈表〉

デザイン:南琢也

ご案内

ギャラリー・パルクでは、2013年10月24日[木]から10月27日[日]まで、荻野ちよと佐伯有香によるコンテンポラリーダンスユニットとして、関西を中心に劇場・野外・オルタナティブスペースなど、様々な場所でのダンス作品の発表や、他ジャンルとのコラボレーションワークなどに積極的に取り組む、「双子の未亡人」によるパフォーマンス公演をおこないます。

「双子の未亡人」は、ダンス経験の有無を問わない50人もの群衆で構成された『ノリコボレル』(Art Theater dB・大阪)や、「記憶」をテーマとした『G-g(s)』(AI・HALL・兵庫)など、様々なパフォーマーの身体と関わりながら、濃密な時間の中で作り込む劇場での舞台作品のほか、より場所性を活かしたサイトスペシフィックな作品として、カフェや野外などを舞台にパフォーマーと観客の距離の接近した親しみやすいパフォーマンスなどを発表するなど、これまで身体と空間の可能性を探りながら、多彩な作品を発表し続けています。

Gallery PARCで初のパフォーマンス上演となる本公演は『ぶこつな霞』というタイトルのもと、「曖昧さ」をテーマに「とどまらない形」や「あるようでない形」について疑問を呈し、「知覚の変容」を表出させる身体と、身体の響きを触発する刺激としての音の密接な在り方を探りながら、ダンスと音楽が相互に深く混在するライブパフォーマンスを発表します。

舞台用語であり、出演者の構成をも意味する「solo」「duo」「trio」といった3つの作品に加え、オリジナルの意味をなす「futago」といった計4作品をオムニバス形式にて上演いたします。

様々なスタイルや、要素を次々に取り込みながら進化する、「双子の未亡人」の最新作をぜひご覧ください。

ぶこつな霞

双子の未亡人 ダンス公演 solo | duo | trio | futago

2013年10月24日[木] — 10月27日[日] 全9公演(*1回の公演につき2演目の上演)



【広報画像02】

オトエホン-29

2011年

@UrBANGUILD

撮影:Sajik Kim

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、[info@galleryparc.com]迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

公演名 ぶこつな霞 双子の未亡人 ダンス公演 KYOTO EXPERIMENT 2013 フリンジ企画[オープンエントリー作品]

演出・振付 双子の未亡人(荻野ちよ・佐伯有香)

「solo」 出演:佐伯有香

「duo」 出演:荻野ちよ、高室久志/音楽:山崎伸吾(ex.GTSVL)

「trio」 出演:小寺麻子、高木貴久恵、福井幸代/音楽:genseiichi

「futago」 出演:荻野ちよ、佐伯有香/音楽:山崎伸吾(ex.GTSVL)

日時 2013年10月

24日(木) 19:00 Preview Performance 「solo」「trio」「futago」

25日(金) 18:30 on / 20:30 en

26日(土) 13:00 on / 15:00 en / 19:00 on

27日(日) 13:00 en / 15:00 on / 17:00 en

*on = odd number「solo」「trio」 en = even number「duo」「futago」 *1回の公演につき2演目の上演となります/*開場は開演の30分前

主催 双子の未亡人

協力 Gallery PARC

料金 ¥1,500/1回、¥2,500/2回、 Preview Performance ¥1,000

チケット Gallery PARC(11:00-19:00/月曜休廊)、京都芸術センターチケット販売窓口(10:00-20:00)にてお取り扱い

問合せ・予約 双子の未亡人

【ご予約フォーム】<http://form1.fc2.com/form/?id=870091>

【Mail】veuvesjumelles@hotmail.co.jp 【Tel】090-5045-9137(おおやぶ)

内容 【パフォーマンス】

京都を拠点に活動する荻野ちよ、佐伯有香によるダンスユニット《双子の未亡人》のパフォーマンス公演。ダンスと音楽を組み合わせた4つのライブパフォーマンスをオムニバス形式にて上演。

会場 Gallery PARC[グランマール ギャラリー・パルク]

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com 【HP】http://www.galleryparc.com

アクセス

阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。

三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマール]店舗内2階

会場に関するお問い合わせ Gallery PARC [グランマール ギャラリー・パルク] (正木・永尾)

〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com

ぶこつな霞

双子の未亡人 ダンス公演 solo | duo | trio | futago

2013年10月24日[木] - 10月27日[日] 全9公演(*1回の公演につき2演目の上演)



——ぶこつな霞

形をとどめたいという願望が薄まっていく。

そもそもなぜ、とどまりたかったのだろうか？

わたしたちを取り巻くものは曖昧さの限りを尽くしている。

現に、言葉で説明しようとして整理できないことは間々あるし、それを置き去りにして見過ごす周到さも持ち得ている。『ぶこつな霞』は、ダンサーの数をタイトルとする「solo」「duo」「trio」「futago」のシンプルな4つのダンスと、それぞれの演目に違ったミュージシャンがコラボレートするオムニバスでみせ、とどまらない形やあるようなない形について疑問を呈する。

「知覚の変容」を表出させる身体と、身体の響きを触発する刺激としての音の密接な在り方を探りながら、ダンスと音楽が相互に深く混在するライブパフォーマンスを、Gallery PARCの空間を舞台に繰広げる。

ダンサーに高木貴久恵、小寺麻子、ミュージシャンにgenseiichなどを迎え、顔ぶれ豊かに関係性を展開させる。

【広報画像03】

G-g(s)

2012年7月7日(土)・8日(日)

@ AI・HALL (伊丹市立演劇ホール)

撮影:Sajik Kim

ぶこつな霞

双子の未亡人 ダンス公演 solo | duo | trio | futago

2013年10月24日[木] - 10月27日[日] 全9公演(*1回の公演につき2演目の上演)

双子の未亡人 Twin widows

2003年より京都を拠点に活動する荻野ちよ、佐伯有香によるダンスユニット。
コンタクト・インプロヴィゼーションを基軸としたグループでの舞台作品から結婚式への出張パフォーマンスなど多様なスタイルを併せ持つ。

野外、オルタナティブスペースなど、空間の特徴を生かしたパフォーマンスや、ダンサーだけでなく一般の方を起用したダンス作品の製作、「親しみ深さ」に特化したライブパフォーマンスを繰り広げるなど、身体を通しダンスと人、空間を繋ぐ媒体として活動を展開する。

10周年を迎えた昨年は、AI・HALLの「Break a leg」に選出され『G-g(s)』を発表。またフランスで滞在製作を行った『escape』はシリーズ化し、今年3月新作『t_h』をカーン国立振付センターで初演。今年はファッションとのコラボレーションに着手、更に新たな領域へ。

ダンスを通じ、幸福な旅を続けている。

<http://veuvesjumelles.com>

twitter @Ggs_futago



【広報画像04】

Groundless-ground(s)

2011年7月9日(土)・10日(日)

@ Art Theater dB 神戸

撮影:Sajik Kim

- 2013 『re:framing—表情の空間』関連イベント 京都芸術センター(京都)
- 『t_h』"danse d'ailleurs#7"カーン国立振付センター/CCNC(仏)
- 2012 『G-g(s)』演出、振付(共催:伊丹アイホール)
- "escape"/"accueil studio" 滞在製作 カーン国立振付センター/CCNC(仏)
- 2011 『Groundless-ground(s)』提携公演 Art Theater dB 神戸(兵庫)
- "地球市民賞受賞記念パーティ・東日本大震災チャリティイベント" Art Theater dB 神戸(兵庫)
- 『双子まがい』映像作品 "なかむらきょう個展「人間まがい。」"(京都)
- 2010 『norikoboreru'10』"ダンスの時間クリスマススペシャル" ロクソドンタ・ブラック(大阪)
- 『nx3~made in watashi』(財)京都市ユースサービス協会共催 東山青少年活動センター(京都)
- 2008 『kiyome08』"ダンスの時間" ロクソドンタブラック(大阪)
- 2009 『ノリコボレル パート2』"中之島コミュニケーションカフェ2009"(大阪)
- パラメトリック・グラフィティ at なにわ橋駅関連企画 コンテンポラリーダンスin中之島(大阪)
- 『ナニマルズ』天王寺動物園(大阪)
- 2008 『双子と行くミステリーツアー-in 大枝 ~まぼろしのkakiを求めて~』"Dance Days#3"(京都)
- 『kiyome 08』"ダンスの時間サマーフェスティバル2008"(大阪)
- 2007 『I meet.』前田朋子(画家)とのコラボレーション グループ展(大阪)
- 『ノリコボレル』"ダンス・サーカスvol.39" Art Theatre dB(大阪)
- "サファリパークプロジェクトin 栗東" 栗東芸術文化会館さくら中ホール(滋賀)
- 『サラエボ』Galerija 10square meter映像/稲次義明(ボスニア)
- 『no time for tears』映像作品 "rewall展" 映像/山崎伸吾(京都)
- 2006 『混浴』自主公演(京都)
- 『OFURO』"Park in Progress#3" Marly le Roi(仏) 滞在製作
- 『おしゃべりな森』リスン(お香のお店)にて上映 映像/rewall(京都)
- 2005 『爛柯』shin-bi(京都)
- 『オランダ(坂)』"GEKKEN dance selection"(京都)
- 2004 『Art act rhythm -Live painting×Sound』(京都)
- 2003 『スローライブ』音/村中真澄(京都)



【広報画像05】

norikoboreru'10

2010年12月19日(日)

@ LOXODONTA BLACK

撮影:Sajik Kim